

4/1

ご入所、ご入学おめでとうございます



4月1日に大津保育所および茂岩保育所の入所式、8日に各小中学校の入学式が行われました。

緊張した面持ちで入場した子どもたちでしたが、これから始まる新しい日々を輝かせていました。

△右上から下へ、大津保育所、茂岩保育所
△左上から下へ、大津小学校、豊頃小学校、豊頃中学校

3/30 株式会社ジオックスへ感謝状



役場2階応接室において按田町長から株式会社ジオックス(鳥海学代表取締役 音更町)へ感謝状が手渡されました。株式会社ジオックスは地域貢献活動の一環として河川に堆積した土砂の除去作業を行い「今後も協力して地域貢献を継続したい」と挨拶しました。これを受け按田町長は「地域のために協力いただきありがとうございます」と感謝を伝えました。

4/5 豊頃ライオンズクラブがランドセルカバーを寄附



豊頃ライオンズクラブ(石田哲郎会長)が教育委員会を訪れ、町内の新入学児童へ向けたランドセルカバーを中川教育長へ手渡しました。大津小学校3名、豊頃小学校16名の計19名分で、4月8日に行われた入学式で新一年生へ渡されました。石田会長は「交通安全に気を付けて、毎日元気に通学してほしい」と話しました。

4/14 大津小学校で交通安全青空教室実施



大津小学校の全校生徒を対象に交通安全青空教室が実施されました。信号機の確認、横断歩道の渡り方、自転車の正しい乗り方などについて、大津駐在所三宅所長や交通安全指導員の方々から丁寧な指導を受けました。子どもたちは「教わったことを忘れずに交通安全に気を付けたい」と感想を話しました。

4/18

姉妹都市福島県相馬市へ災害派遣および帰町報告がありました



▽4月16日、福島県相馬市から阿部副市長らが挨拶に訪れました。役場2階応接室において、按田町長らが対面し、阿部副市長から地震の影響や職員派遣に対する謝意が伝えられました。



△家屋被害認定調査を行っている様子

△4月18日、帰町報告時の様子

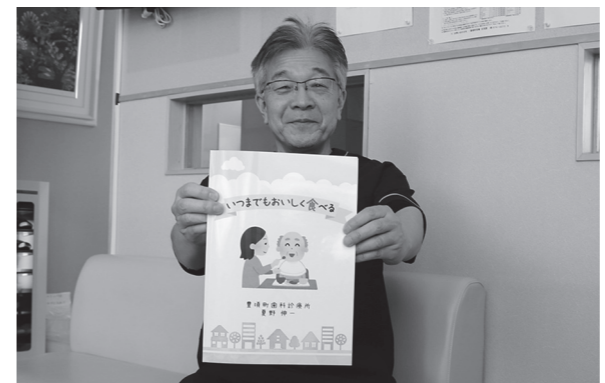
3月16日に最大震度6強を観測した福島県沖を震源とした地震に対する対応において、姉妹都市である福島県相馬市から被災対応のために職員派遣の要望があり、4月4日から16日までの間、当職員2名が派遣されました。

当職員2名は外観等から損傷具合を確認して

被害状況を調査する家屋被害認定調査に従事し、4月18日、帰町報告が行われました。

派遣された職員は「無事に任務を全うできて安心している。」また、「今後こうした災害が起きた際には、今回得た経験を生かして対応したい。そしてこの経験を他職員へフィードバックしたい。」と報告をしました。

3/17 豊頃歯科診療所 夏野医師が「いつまでもおいしく食べる」を冊子に



豊頃歯科診療所の夏野歯科医師が広報とよころ(令和2年11月号~令和3年10月号、全12回)において連載した「いつまでもおいしく食べる」を加筆修正し冊子にまとめました。夏野歯科医師は「これまで掲載していた内容をより詳しく教えて欲しいという要望があったこと、口の機能が低下し、食べにくい、飲み込みにくなどが気になるときは歯科医師に相談してほしいことを伝えるためにも形にしたかった」と話し、豊頃歯科診療所で希望者に配布しています。また、当冊子は町図書館でも閲覧可能です。

4/15 大津小学校でサケ稚魚放流



大津小学校と大津保育所の子どもたちが、小学校の近くを流れる十勝川にサケの稚魚を放流しました。稚魚は小学校の水槽で児童らが毎日水温チェックをするなど大切に育ててきたものです。稚魚を児童らは協力して大切に川岸まで運んだあと、コップで稚魚をすくい竹のトイを使って川に放流し、「元気が大きくなって」と願いを込めて見送りました。子どもたちは「4年後、大きくなって食卓に帰ってきてほしい」や「寂しいけれど元気に大きくなってほしい」などと話していました。

▽はるにれは見ていた

議会だより

役場だより

▽はるにれは見ていた

議会だより

役場だより